

事務事業評価シート 令和 2 年度事後評価・決算

令和 4 年 2 月 10 日時点

事務事業名		コード	26700 商工業振興事務費	予算科目	会計	款	項	目	事業種別	担当班	商工労政班
			(1) (商業関係団体への支援) (異業種間交流の促進)		一般	7	1	2	☒ 主な事業		
									☐ 国土強靱化地域計画		
									☒ 新市建設計画		
									☒ 定住自立圏構想		
									☐ 主要事業		

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返		【商工会運営費等補助金】	
☒ 昭和 35 年度～		旭市商工会に運営費等の補助金を交付(支出)する事業。	
☐ 開始年度不詳		※旭市商工会は、「商工会法」に基づき設立された、市内の商工業の総合的な改善・発達の中心的な役割を果たしている経済団体。(R2会員数 1,500 事業所)	
☐ 期間限定複数年度		【異業種間交流事業】	
平成 年度～		「地域振興交流会」と題して講演会を行い、市内の経営者などが一同に会し、意見交換等を行う事業であり、例年、毎年1月に実施している。	
令和 年度まで			
③事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④事務事業に関する課題・環境の変化	
地元の事業者、工業者を支援することにより、地域商業の活性化を図るため。 異業種間交流事業については、経営者間の連携を図り、地域産業の活性化を図るため、平成2年より実施されている。		景気の低迷、事業所数の減少、事業主の高齢化・後継者不足問題等。	
		⑤事務事業に対する住民からの意見等	
		【商工会】経営発達支援計画により商工会の組織・機能強化を推進する。 【交流会】参加者数が講師の知名度に大きく左右される。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (2年度の決算)		単位:千円
1.商工会育成補助金		
2. 商工会運営費	15,270	経営改善費・指導事業費、地域総合振興事業費、管理費等
3. 商工会館修繕		
4.地域振興交流会費		講演会講師派遣委託費、会場借上料、チラシ印刷費
② 特定財源の内訳 (2年度の決算)		単位:千円
1.国庫支出金		
2.都道府県支出金		
3.地方債		
4.その他		

		単位	29年度 (決算)	30年度 (決算)	1年度 (決算)	2年度 (決算)	3年度 (予算)
事業費	1. 商工会育成補助金	千円					
	2. 商工会運営費	千円	15,270	15,270	15,270	15,270	15,500
	3. 商工会館修繕	千円					
	4. 地域振興交流会費	千円	437	368	327		486
		千円					
財源	事業費計 (A)	千円	15,707	15,638	15,597	15,270	15,986
	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円					
	5. 一般財源	千円	15,707	15,638	15,597	15,270	15,986

前年度増減理由	新型コロナの影響で地域振興交流会が中止となったため。
---------	----------------------------

従事職員数	常時 1 人	最大 5 人	× 1 日 =	延べ 5 人
-------	--------	--------	---------	--------

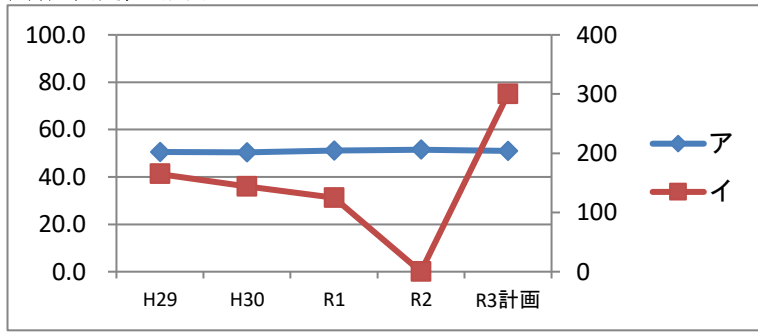
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (計画)
	2年度実績(2年度に行った主な活動) ・商工会への補助金交付 ・補助金要望に関する商工会との打合せ ・商工会が実施する創業支援事業への支援 ・地域振興交流会実施可否の検討		ア 地域総合振興事業の実施項目数	項目	14	15	15	15	10
			イ 経営指導員による相談及び指導数 (経営革新、経営一般、情報化、金融、税務等)	件	1,280	1,199	1,578	1,977	1,800
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (計画)
	対象 ・商工会 ・市内の商工業者 ・商工会自体の組織強化(財政基盤強化)を進める。 ・市内商工業者が商工会員となる。 対象意図 市内事業者 異業種の事業者と交流する		ア 商工会員組織率 (会員数÷市内商工業者数×100)	%	50.5	50.4	51.1	51.5	51.0
			イ 地域振興交流会への参加者数	人	165	144	125	0	300

(4) 事務事業優先度評価の結果

①成果優先度評価結果		②コスト削減優先度評価結果		
施策貢献度	成果向上余地	コスト比率		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
大きい	大きい			
	普通		⑤	
	小さい			
	小さい			
評価結果	成果優先度	コスト比率		
		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
成果優先度	①			
	②			
	③			
	④⑤	(4)		
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☐ 概ね順調 ☒ 停滞 ☐ 実施困難				
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	・新型コロナウイルス感染拡大の影響から、商工会の一部の事業は例年通り実施できず、地域振興交流会も中止となったため。				
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標のタイプ	数値増＝成果向上 ☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下	比較	28年度 29年度
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	成果指標イ	数値増＝成果向上 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☒ 低下	成果動向	29年度	30年度
					ア	△0.2
③ 今年度取組事項 (3年度に取り組む主な事項について記載)		時期	内容	今後の方向性	1年度 2年度	2年度 3計画
		R3.10月頃	新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、地域振興交流会実施の有無、会場選定等を行う。	☐ 拡大 ☐ 縮小	☒ 現状維持 ☐ 廃止・休止	☐ 見直し ☐ その他 ()